

		里程：	一里塚名：	掲載ページ：	訪れた日：		
98	富田	P72	／	64	馬込	P16	／
99	三ツ谷	P73	／	65	若林	P17	／
100	日永	P76	／	66	(篠原)	P20	／
101	采女	P76	／	67	舞坂	P21	／
102	石薬師	P77	／	68	今切の渡し		／
103	中富田	P80	／	69	(新居)	P24	／
104	和田	P81	／	70	(元白須賀)	P25	／
105	野村	P85	／	71	一里山(下細谷)	P28	／
106	(関)	P88	／	72	二川	P32	／
107	(市瀬)	P89	／	73	飯村	P33	／
109	山中	P93	／	74	下地	P36	／
110	(土山)	P96	／	75	伊奈	P40	／
111	(大野市場)	P97	／	76	御油	P41	／
112	(今在家)	P97	／	77	(長沢)	P44	／
113	林口	P100	／	78	(本宿)	P48	／
114	泉	P101	／	79	(藤川)	P48	／
115	(夏見)	P101	／	80	大平	P49	／
117	(石部)	P104	／	83	(尾崎)	P56	／
118	(六地藏)	P105	／	84	来迎寺	P56	／
119	(目川)	P105	／	85	(一ツ木)	P57	／
120	野路	P108	／	86	阿野	P60	／
121	(大萱)	P108	／	87	(有松)	P60	／
122	(粟津)	P109	／	88	笠寺	P64	／
	大宅	P116	／	89	伝馬町(熱田)	P65	／
	(守口)	P128	／	90~96	七里の渡し		／
				97	(縄生)	P69	／

宿場・間の宿：	名物・名産品：
間の宿有松	有松絞 ^{しぼり} ※1
鳴海宿	鳴海絞 ^{しぼり}
桑名宿	時雨蛤 ^{しぐれはまぐり} 、白魚、桑名盆(漆器)、鋳物(小向立場)焼き蛤
四日市宿	なが餅 ^{ほんこやまき} ※2、萬古焼
庄野宿	俵の焼米
関宿	火縄 ^{ひなわ} 、「関の戸」(餅菓子)※3、南禅寺豆腐、地藏餅
土山宿	蟹が坂飴 ^{くし} ※4、お六櫛、土山茶、そば
水口宿	かんぴょう ^{くず} 、葛細工の行李 ^{こうり} や釜敷 ^{かまじき} 、煙管 ^{きせる} 、泥鰯汁 ^{どじょう}
石部宿	(梅ノ木立場)和中散 ^{わちゅうさん} (腹葉・道中薬)(目川立場)目川田楽
草津宿	姥が餅 ^{うば} 、しじみ
大津宿	大津絵、琵琶湖の「源五郎鮒」 ^{げんごろうぶな} はしりい餅、走井の水 ^{そろばん} 、算盤
伏見宿	酒、伏見とうがらし
淀宿	淀ダイコン
枚方宿	くらわんか餅、鯖寿司、河内そうめん
守口宿	守口大根、守口漬 ^{つけ}



※1 有松絞
絞りの町有松は、絞り開祖の竹田庄九郎らによって誕生した。旅人が故郷へのお土産にと、競って絞りの手拭、浴衣などを買い求めた。



※2 なが餅
つぶあんの入った餅を伸ばして焦げ目をつけた餅。藤堂高虎は足輕のころ、なが餅の美味しさに感動し、「武運の永き餅を食うは幸先よし」と大いに喜んだ。



※3 関の戸
赤小豆のこし餡を求肥餅で包み、和三盆をまぶしたひと口大の餅菓子。街道を行き来する諸大名のあいだで人気を得て、噂は朝廷にもとどいた。



※4 蟹が坂飴
畳目模様で琥珀色の飴。鈴鹿山に伝わる「大蟹伝説」において、高僧が人々を困らせる大蟹を退治し、甲羅を厄除として村人に渡したことに由来する。

※廃止されたり場所が不明のものは除いています。